

市有財産（施設）運用管理マスタープラン改定案 概要

■市有財産（施設）運用管理マスタープランの概要

- ・最適な市有施設の配置を明らかにするとともに、市有施設に係る維持管理費を削減するため、平成26年度に計画を策定した。期間は20年間として5年ごとに見直しを行うこととした。
- ・市有施設の維持管理費はおよそ31億円であり、削減目標額を6億円として施設の再編（統合・複合化、民間・地域移譲、用途廃止）に取り組んでいる。

■改定の趣旨

- ・改定にあたっては、“市民目線”による公共施設に対する考え方を取り入れるため、4名の外部有識者による評価委員会を設置し、計画の検証・評価を実施し、評価結果を市長へ提出した。
- ・評価結果報告書に盛り込まれた“市民目線”のご意見を参考に、市の貴重な財源が真に必要な市民サービスへと十分に活用できるようにマスタープランの改定を行う。

■維持管理費の削減目標と実績（R5年3月31日現在、第二期計画）

- ・計画当初からR4年度末までの実績累計は、再編完了は104施設、削減効果額は3.69億円です。

目標効果\年度		H30まで	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11以降	計
目標 単年度	施設数(件)	68	31	12	4	14	9	12	20	9	9	7	31	226
	削減効果(千円)	331,100	39,800	17,200	700	16,600	107,200	9,100	37,500	3,100	10,000	34,300	82,700	689,300
実績 単年度	施設数(件)	43	23	13	3	22								104
	削減効果(千円)	165,400	170,000	17,600	300	16,400								369,700
目標 累計	施設数(件)	68	99	111	115	129	138	150	170	179	188	195	226	226
	削減効果(千円)	331,100	370,900	388,100	388,800	405,400	512,600	521,700	559,200	562,300	572,300	606,600	689,300	689,300
実績 累計	施設数(件)	43	66	79	82	104								
	削減効果(千円)	165,400	335,400	353,000	353,300	369,700								
達成状況 累計	施設数(%)	63%	67%	71.2%	71.3%	80.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	削減効果(%)	50%	90.4%	91.0%	90.9%	91.2%	-	-	-	-	-	-	-	-

■再編方針別の計画目標施設数（二期から三期の推移）

- ・再編（統合・複合化、民間・地域移譲、用途廃止）を進めてきた結果、再編の目標施設数は二期177施設から三期130施設となり、施設の削減が着実に進んでいる。

施設分野	継続保全		最低限の維持		統合・複合化		民間・地域移譲		用途廃止		合計	
	二期	三期	二期	三期	二期	三期	二期	三期	二期	三期	二期	三期
官公庁・公益的施設	73	73	0	0	41	21	0	0	6	6	120	100
生活環境施設	125	125	1	1	0	0	0	0	3	1	129	127
健康福祉施設	27	27	4	4	0	0	11	5	10	9	52	45
地域コミュニティー施設	10	10	3	3	5	5	8	7	4	3	30	28
広域交流施設	55	58	6	5	7	3	23	19	8	4	99	89
市営住宅	66	66	1	1	0	0	0	0	10	8	77	75
学校教育施設	79	66	0	0	8	18	0	0	19	8	106	92
農林業生産・普及施設	2	2	0	0	0	0	11	11	3	2	16	15
合計	437	427	15	14	61	47	53	42	63	41	629	571

※統合・複合化、民間・地域移譲、用途廃止の合計 二期 61+53+63=177 三期 47+42+41=130

■マスタープラン評価委員会からの意見への取組

- ・評価委員会からの評価結果報告書の内容を、マスタープラン改定案へ反映した。
- ・広報について、「広報なかつがわ」や「市のホームページ」のほか、新聞掲載への依頼を実施することで、インターネット記事にも掲載され広く周知することにつながった。
- ・施設の譲渡に向けて、条件の設定を付けない公募など進めることを検討している。